

対応 OS : Windows Vista / XP / 2000

LED バッチ操作説明マニュアル

LED バッチのソフトインストール方法、
本体操作方法をご説明いたします。

1. 基本説明

1.1. 梱包内容

- 1) LED バッチ本体・・・1 台
- 2) USB ケーブル・・・1 本
- 3) CDRom (インストールソフトと説明書)・・・1 枚
- 4) 専用充電器・・・1 台

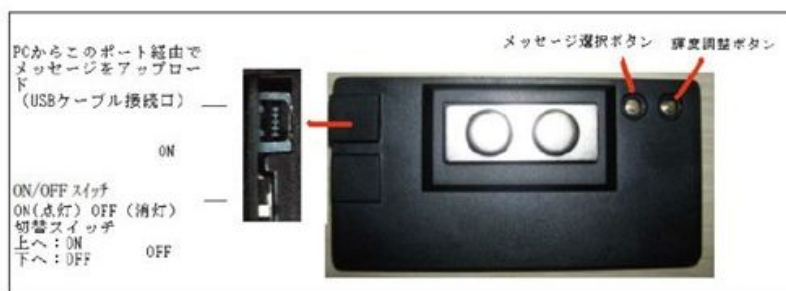
1.2. 機能および特徴

- 1) 48 × 12 画素 高輝度白色 LED
- 2) 最大 6 行のメッセージを表示でき、各行にメッセージが半角で最大 250 文字まで、全角で 104 文字まで表示できます。合計で 半角 1500 文字、全角 625 文字の表示ができます。
付属のソフトウェアにて容易に設定ができます。
- 3) 図形ロゴを 2 行表示できます。ImageEditor にて自由にロゴを作成できます。
- 4) 絵文字 11 点およびテスト点灯マークを搭載。



- 5) 本体裏側に輝度調整ボタンがあり、輝度の調整を 4 段階でできます。
- 6) 本体裏側にメッセージ選択ボタンがあり、入力済みメッセージを選択できます。
- 7) USB ケーブルを使って PC からメッセージの転送が容易にできます。
- 8) リチウムイオン電池を内蔵しており、25%輝度で約 10 時間の動作が可能です

1.3. バッチの本体の説明



<図 1>

1) 電源 On/Off

図 1 のスイッチを ON にします。LED に入力したメッセージが表示されます。LED の表示を消すにするときは OFF にしてください。電池がなくなった場合は表示が自動的に消えます。

2) 充電方法

PC あるいは付属充電器と LED バッチを付属の USB ケーブルで接続します。

図 2 のように充電マークが表示され充電状態になります。

充電状態でも入力したメッセージの表示は行われます。



<図 2 >

2. ソフトのインストール

1 CD-ROMの内容



CDROM の Install.exe を実行すると下記の画面が表示されます。
Install USB driver を対応する OS のほうを実行してください。
Install Software を実行してください。



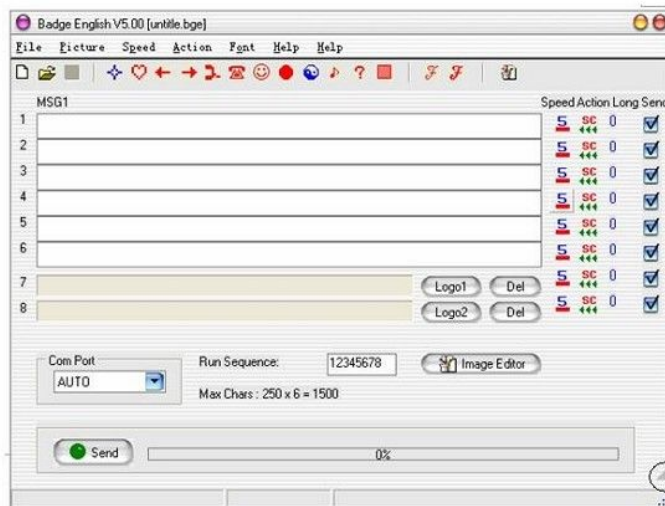
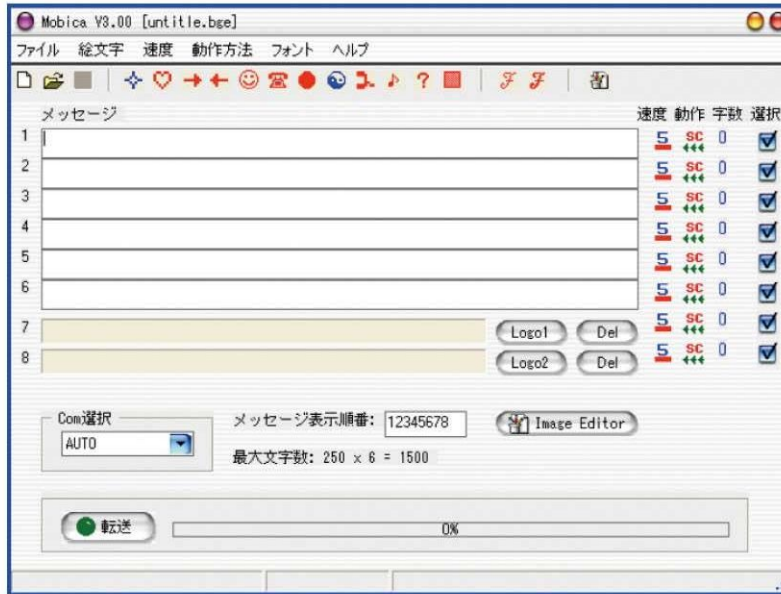
インストール完了後に LED mini board のアイコンが表示されます。



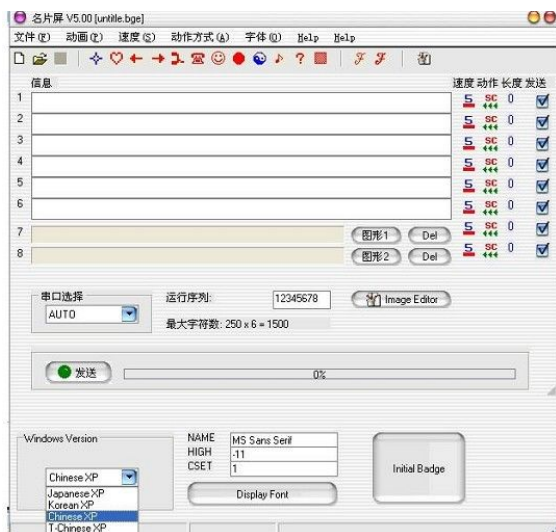
3. ソフトの操作説明

1. 起動すると下記画面が表示されます。初回起動時に英語表示になってる場合もあります。

その場合は最初に言語設定をします。



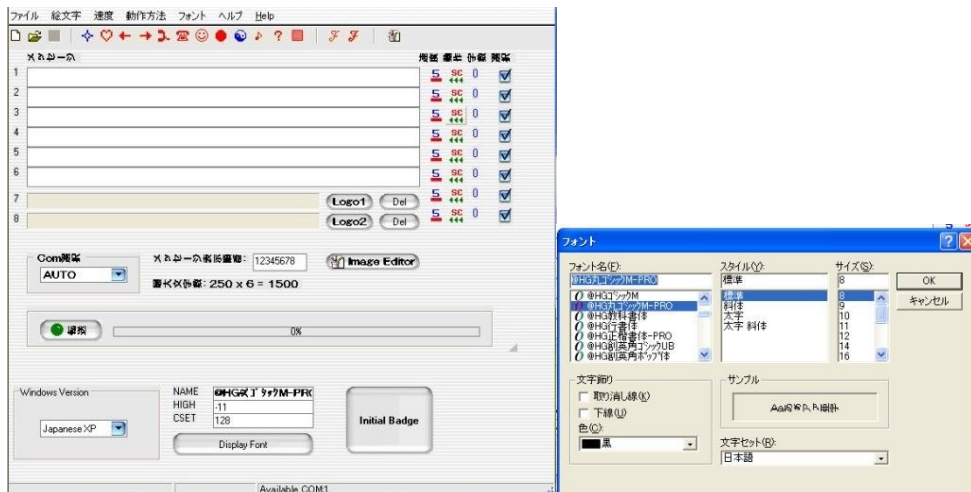
pull down 右下の三角をクリックすると



下のほうに OS の言語を選択するメニューが出ます。

JapaneseXP を選択してください。 DisplayFont を選択し、日本語フォント（MS ゴシックなど）を選択

し、文字セットを“欧文”から“日本語”に変更してください。



2. メッセージの入力

直接メッセージ欄に入力します。絵文字はツールバーから選択できます。



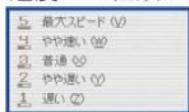
上記絵文字をクリックしますと右図のように記号(+ / H / < / > / P / x / S / O / o / M / Q / n) がそれぞれの絵文字の変わりにメッセージ欄に書き込まれます。(LED表示は絵文字となって現れます)
 箱型はテスト表示で、LED全体を点灯させた時の点灯確認用として使用します。



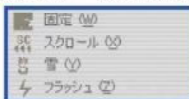
3 表示パターン入力

ソフト画面右欄の速度・動作・字数・選択の入力で表示パターンを指示します。

＜速度＞ 5種類の点灯速度調整。5が一番早く4, 3, 2, 1と徐々に遅くなります。



＜動作＞ 動作方法で固定・スクロール・雪・フラッシュの4種類があります。



- 1) 固定：メッセージを固定
- 2) スクロール：一方向に回転
- 3) 雪：雪を降らせるような状態
- 4) フラッシュ：点滅状態

＜字数＞ 入力した文字数であり、半角文字数を表示しています。漢字一文字は半角2文字でカウントされます。

＜選択＞ チェックを入れると転送可能な状態となります。

4 図形メッセージ入力

図形LOGOメッセージを入力できます。

Logo1またはLogo2をクリックして保存した図形を入力できます。Image editorのボタンをクリックするとImage editorが開きます。

*BMPファイル、384×12画素以内。

5 図形メッセージ作成

本ソフトは図形作成ソフトImage Editor.exeを搭載。ソフト画面中のImage Editorボタンを押して、図形作成ソフトを起動させます。作成した図形をパソコンに保存して、図形メッセージ入力 (Logo1・Logo2ボタンを押し) で選択して入力します。



Image editor をクリックすると左図画面が現れます



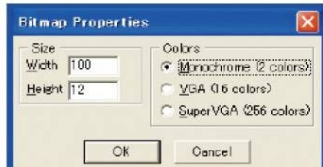
次にFile項目のNEW(新規ファイル)からBitmap fileをクリックすると、左図 Bitmap properties の画面が表示。

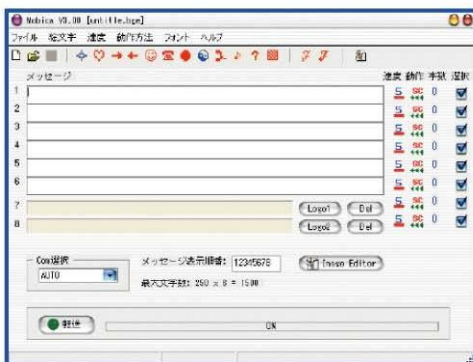
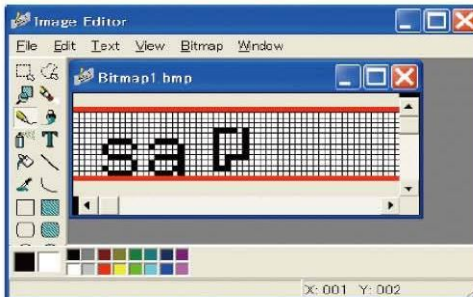
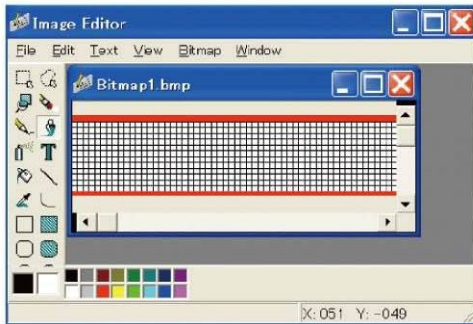
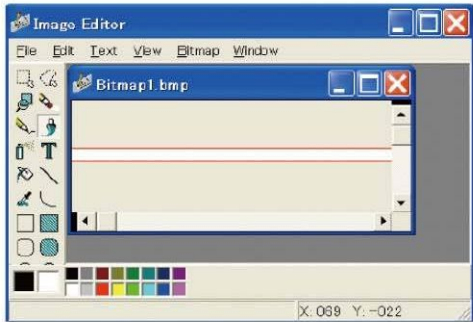
SizeのwidthとHeightを設定、widthを384 heightを12の数字に変更 (384x12画素最大表示可能画となる。

Height 12 dot に固定にしてください。Width 384 dot は最大ですので これは調整可能です)

OKをクリック。

(Bitmap properties の欄の colors のところは必ず) Monochrome (2 colors)にて設定してから図形を作成してください)





左図画面(Bitmap1.bmp)になります。

図形を記入しやすくする為、次にView をクリックし、Zoom In(拡大)を何回かクリックするとドット図が現れます。この欄に図形を書き込みます。

縦 12ドット、横 384ドット内で自由に描き図形画面閉じるとこのBitmap1.bmp をsaveするかどうか問われますので問題がなければYes をクリックしてファイルに保存して Image editor を閉じてください。

ソフト画面の Logo1 もしくは Logo2 ボタンを押してください。

先程の Bitmap1.bmp を開くと保存した図形が現れ、これをLED バッチに転送すると、この図形が表示されます。

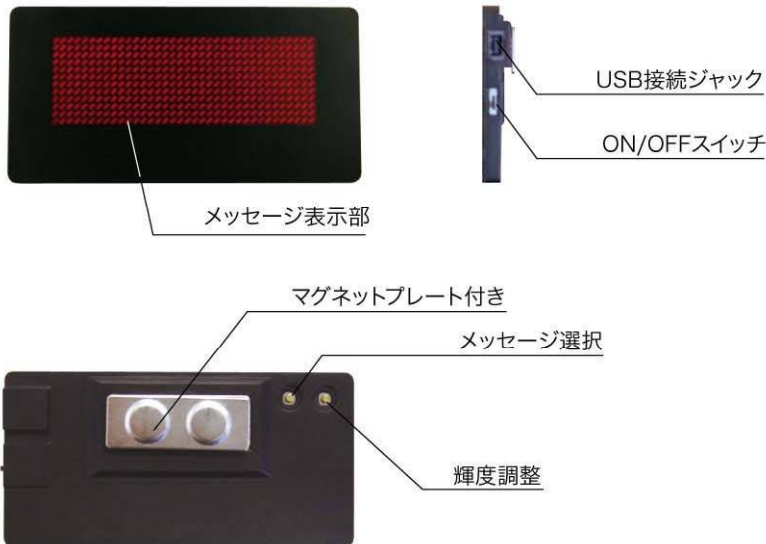
6 Com 選択

Com 選択は Autoに設定されていますが、機能しない場合は Com1～Com10を選択してください。

7 メッセージ表示順番の変更

例えば87654321や6327などに表示順番を変更できます。
 (選択の欄にチェックを入れないとメッセージは転送されません。)

4 LEDバッチ各部説明



5 LEDバッチ使用例



■マグネットで挟んでバッチとして使用。